

# バーモントカップ第23回全日本少年フットサル大会 鳥取県大会要項

## (1) 目的

広く世界の人々に親しまれているフットサルを、日本においても幼・少年層から青年  
壮年、熟年層にいたるまでの生涯スポーツとして国民的スポーツにまで高めるため  
少年層への普及徹底を図ることを目的とする。

## (2) 運営

- ① 主催  
(一財) 鳥取県サッカー協会
- ② 主管  
(一財) 鳥取県サッカー協会フットサル委員会
- ③ 特別協賛  
ハウス食品株式会社
- ④ 事務局  
県大会  
\* 涌嶋健詞

## (3) 日程

鳥取県大会 2013年11月23日(土)・24日(日)

東部地区予選 2013年11月 2日(土)

### 会場

11月23日(土) : あやめ池スポーツセンター(地図別添) 湯梨浜町藤津650 tel.0858-32-2231

11月24日(日) : 同上

11月 2日(土) : 鳥取市民体育館 鳥取市吉成三丁目1番1号 tel.0857-24-5222

## (4) 出場資格

- ① 出場要件
  - ・小学生であること。男女を問わない。
  - ・地区予選にまでに日本サッカー協会へのフットサル選手登録をした者。  
(選手証が届いていない者は仮選手証、或いはWeb登録した画面のイメージを印刷した物及び登録料を払い込んだことを証明できるものがが必要です)
  - ・当大会へ当該チームでの選手登録をしており、かつ当大会において他チームに選手登録していない者。
- ② チーム要件
  - ・選手数5名以上20名まで…(4)④参照
  - ・所定の登録をし、参加料を納めたチームであること(4)④、(4)⑤
  - ・原則有資格審判員2名を帯同させること。  
※東部地区予選では、審判有資格者1名、フットサル規則の理解した保護者1名でも参加できる。
  - ・帯同審判員は、チーム敗退後も割り当てがあります。選手と別行動できる方。
  - ・ユニフォーム(シャツ、パンツ、ストッキング)は正副2セット準備する
  - ・チームの責任において、スポーツ安全保険に加入しておくこと
  - ・引率者(役員は4名まで)は該当チームを指導把握し責任を負うことのできるものであること。また、  
服装については、緊急時にコート内に入るに相応しい、シャツ・パンツ・運動靴とし、インナーのみ・  
スリッパ等の着用によるベンチ入りは厳禁とする。大会中、他チームの指導者・選手が不快又は威圧的  
に思う服装をした場合、大会事務局の判断により退席となる場合がある。
- ③ 募集・申し込み
  - ・下記の各地区事務局まで、申込締切まで期日までに申し込むこと。(登録票の提出締め切りは各地区の  
予選の定める期日までとする)
  - ・各地区とも申し込み締め切り **9月30日(日) 厳守**

東部地区申し込み先 事務局 柏木 大作

: 予選実施日 11月2日

中部地区申し込み先 事務局 山本 達哉

: 予選実施予定日 11月上旬

西部地区申し込み先 事務局 小原 あかね

: 予選実施予定日 11月上旬

④ 登録について

- ・フットサルの（公財）日本サッカー協会登録は、フットサル選手個人登録とする。
- ・当大会での登録は、当大会地区予選、県大会、全国大会を通して有効である。
- ・チーム、選手とも日本サッカー協会のサッカー登録の有無を問わない。
- ・チーム構成もサッカー登録に拘束されない。以下の例の登録も可能である。  
例1 1つのクラブから複数チームを登録する。  
例2 複数クラブの選手で1チームを編成できる。
- ・大会期間中の追加登録も可能
- ・移籍は一切できない（所属チームが敗退した後でも）

⑤ 登録料および県大会運営費

- ・フットサル登録料 **2,000円**（予選時に各地区担当者に納入ください）
  - ・県大会参加費 **1,000円**（県大会出場チームが県大会当日支払う→県大会の参加費です）
- ※地区予選大会の大会運営費については各地区により異なるので各地区事務局に確認すること。

(5) 競技規則（県大会）

①（公財）日本サッカー協会制定の当該年度「フットサル競技規則」による

② 大会規則

- ・競技時間は予選リーグ 16分（8分ハーフ、ハーフタイム3分、プレーイングタイム方式）  
決勝トーナメント 20分（10分ハーフ、ハーフタイム5分、プレーイングタイム方式）  
※東部地区予選については、参加チームによって競技時間を決定する。（原則は20分とする。）
- ・少年用フットサルボール**3号球**を使用。
- ・ピッチサイズ ペナルティーエリアR=5m/PK=5m センターサークルR=**2.5m**  
2ndPK=8m、タッチライン=30~40m  
ゴールライン=15~20m  
※東部地区予選については、原則一般のサイズとする。
- ・守備側競技者のボール等から離れる距離  
**フリーキック：4m コーナーキック：4m キックイン；4m**
- ・交代要員の数は5名以内
- ・スタメンの選手を除き、ベンチに入ることができる人数は8名以内  
（交代要員5名以内、役員3名以内）とする。
- ・靴は体育館専用のもので、屋外で使用された痕跡のないもの、かつ床を傷めないものであること（床に跡のつくシューズは使用を認めない）
- ・全国大会では、フットサル専用シューズに限られる。
- ・出場停止規定：累積で警告を2回受けたもの、および退場を受けたものは、次の1試合の出場を停止する。警告、退場の内容によっては規律委員会で処分を決定する場合がある。  
ただし、地区大会の結果を引き継がない
- ・決勝トーナメントにおいて同点の場合は、PK方式で次回戦進出または順位を決する。  
ただし、決勝戦は6分（3分ハーフ・プレーイングタイム方式：ハーフタイムなし）の延長を行う。

(6) 大会方式（県大会）

- ① チーム数：各地区予選で選出された計16チームとする。東部（ ）・西部（ ）・中部（ ）  
各地区の枠は各地区における今年度のエントリーチーム数により按分して決定する。
- ② 大会方法：予選リーグ（16チーム）、決勝トーナメント（8チーム）とし3位決定戦は行わない。
- ③ 組み合わせ抽選：事務局で当日までに行う。

④ 順位決定方式

予選リーグ

- ・各グループ勝者に勝ち点3、引き分けに1、敗者に0を与える
- ・各グループ対戦終了後、勝ち点>得失点差>総得点>直接対戦の結果によって順位を決定する  
（以上の方法で決定しない場合は、当該チームで3人制のPK戦を行い決定する）
- ・各ブロック上位2チームを予選通過チームとする

決勝トーナメント

- ・(5) - ②競技規則（県大会）に準ずる

(7) 表彰(県大会)

- ① 表彰：優勝、準優勝、3位（2チーム）を表彰する
- ② 優勝チームは、全国大会（東京）に出場する権利と義務を与える。